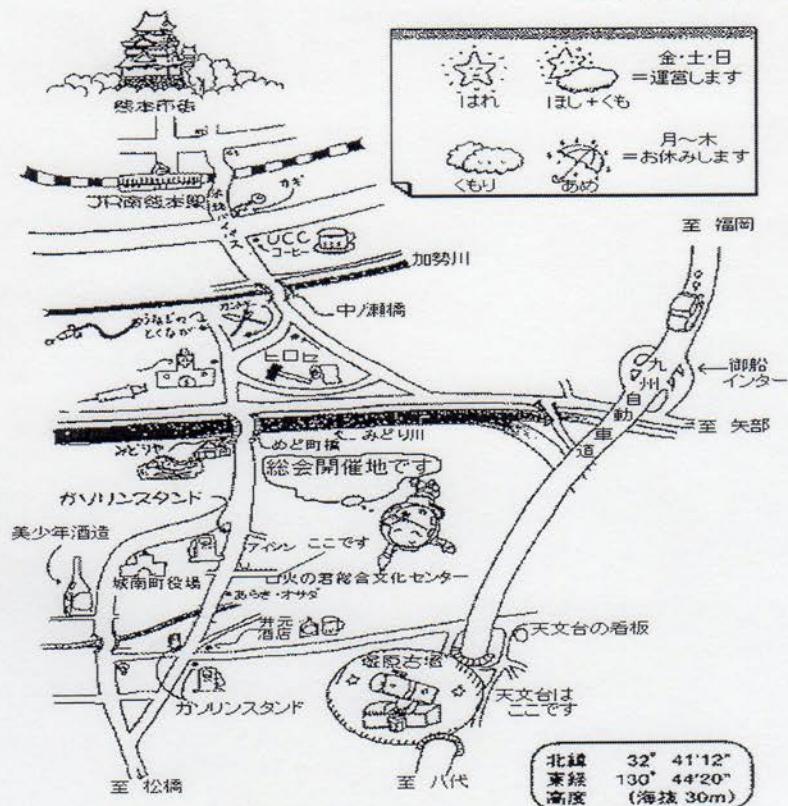


星屑

No.279
June 1998

熊本県民天文台



総会 : 5月30日 (土) 13:30~
火の君総合文化センター (城南町)
あの彗星発見者の宇都宮さんが記念公演!!

熊本県民天文台

帰ってきた31Cm架台

ミカゲ倒産騒ぎからの生還記

中島 尚

もう5年ほど前になります。現在の天文台が完成し、新しい41Cm望遠鏡が搬入されたときの事です。

「この31Cmの架台はずいぶん痛んでいますが、どうしますか？」

「えっ？修理していただけるんですか？」

「この架台には思い入れがありますからね。わかりました。修理して今度持ってきてあげましょう。」

こうして、架台はバラバラにされて、ミカゲのトラックの荷台に積み込まれていきました。それから5年。何の音沙汰もありませんでしたが、いつものことですからあまり気に止めていませんでした。ところが今年のはじめに、びっくりするようなニュースが飛び込んできました。「ミカゲが危ないらしい！！」そして、しばらくすると「とうとうミカゲがだめだつたらしい。」

さあ、大変です。「あの架台はどうなったのだろう？もうだめだよなあ。」と話していると小林寿郎さんから「あーーい。31Cmの架台が見つかったぞ。まだあるってよ。」といううれしい知らせがありました。詳しく聞いてみると、姫路市の子ども科学館の小関さんがミカゲの工場に行ってみると、すみの方にごろんと転がっている架台の残骸を発見。熊本という文字から工場長に連絡を取っていただいた結果、私たちの架台だという事が判明。そこで、子ども科学館に保存していく下さったのだそうです。しかし、小関さんが転勤になられたので、トラック便で送っていただくことになりました。

こうして、やっと5年ぶりで私たちの31Cm架台が戻ってきたのですが、それは2個の木組みの箱でした。夜家に帰ってきた私に突然の電話が。

「中島君。今日ね、架台がきたよ。でもね、雨が降りそうなんだけど、どうもこのままじゃ雨にあたりそうばい。

天文台に運ぼう。」

という艶島さんからの電話でした。冗談じゃないぞと思った私は、

「ともかく今日は雨に当たらないようにしましょう。
ご飯を食べてからね！」

倉庫の中に運び込んだ
赤道儀架台
左が極軸体・右が赤緯体



と冷たく言って電話を切りました。しかし、やはり今日の肉体労働は逃れられそうもありません。とうとう観念して艶島家に行ってみると、大きな木枠が2個玄関脇に置いてありました。ともかく何とか2つとも動かして、ブロックの上に載せ雨が当たらないようにして急場をしのぐことにしました。

後日、龍ヶ岳天文台の木戸さんと3人で、天文台まで運びましたが、結構重かったです。現在、天文台の倉庫の中で組立を待っていますが、今後どうするかが問題です。今の天文台にはこの310cmの架台を入れるところがありません。いろいろな案が考えられていますが、動くようになればまだまだ現役の架台です。中を見ると実にシンプルで、改造のしがいのある架台です。



こうやって縛られて
送られてきました。
木組みを組んで、送料
は約5万円でした。

赤緯体

心配されたウォームギヤもついていて
一安心。赤緯モーターはシンクロナス
モーターでした

そこで、現在進行中の案としては、ピクセンのスカイセンサー2000を組み込み、自動赤道儀にしてしまおうという計画があります。熊本市の「プラネットタウン」の川端さんと相談しながら、なんとか出来ないかを探っています。もし、これが可能なら、現在の倉庫屋上のドームの中にこの31cmを据え付ければ、観測の効率は一気に上がることになります。これが今年の夢です。そして、これがうまくいけば、41cmの架台も自動化していけないかなと考えています。誰でも、簡単に操作できる望遠鏡というのが、今の理想です。この夢が叶う日が来ればと思っています。



極軸体

モーターとウォームギヤは後ろの
架台の中に転がっている。
これだけで、大人3人でやっとも
てる重さ

ウォームホイール
上についている
のは電磁クランプ



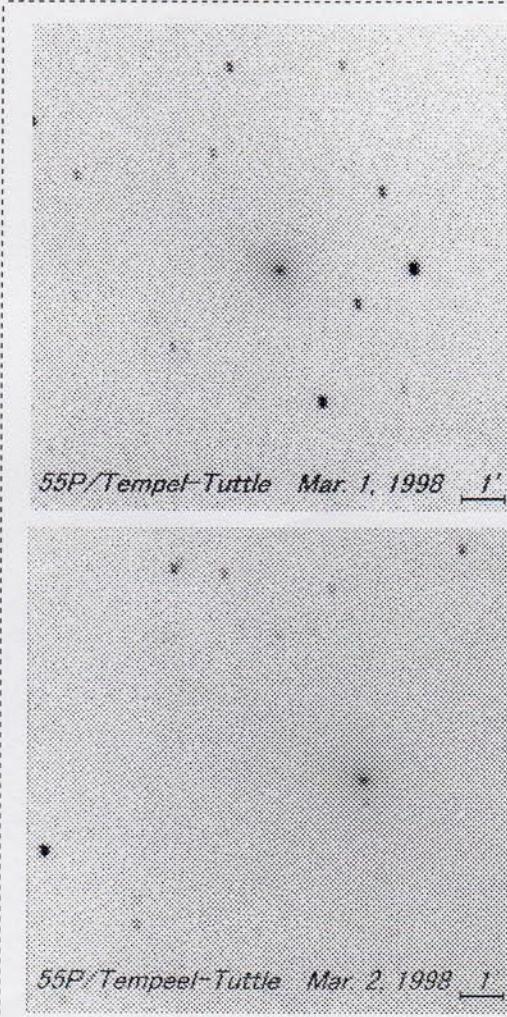
COMET PAGE

Mar. 1998

by Porco Nisse (KCAO)

このページは、1998年3月に観測した彗星の紹介です。

熊本は一年中梅雨のような気候になってしましました。ひまわり画像を見ていると帶状の雲がいつも熊本上空を通過しています。3月も快晴の夜はたった一日でした。あとは薄雲をとおしての観測日です。興味深い天体も多いのですが、これでは明るい天体をチェックするのが精一杯です。



55P/Tempel-Tuttle March 15, 1998

★ 29P/Schwassmann-Wachmann 1

上旬は先月のアウト・バーストが収まって小さな核と薄いけれど大きく拡がったコマの姿に変化しました。中旬に再びバーストして濃く小さくまとまった姿を見せてくれました。

★ 55P/Tempel-Tuttle

先月28日に近日点を通過しました。その後も南下を続けています。熊本での観測は3月15日が最終となりました。以上に悪い天候で多くの観測はできませんでしたが、その明るくなる様子は印象的でした。たぶん、筆者にはこの星とは最初で最後の出会いでしょう。

★ 62P/Tsushinshan 1

4月19日に近日点を通過するこの星がやっと写り始めました。ゆっくり増光中です。

★ 69P/Taylor

あいかわらず元気です。

★ 78PP/Gehrels 2

さすがに暗くなりました。

★ 88P/Howell

9月27日に近日点を通過するこの星が写り始めました。小さいけれどしっかりした姿です。

★ 103P,104P,128P,129P

ともにどれも減光中です。

★ C/1996 J1(Evans-Drinkwater)

B核のみがまだ写りますが、高度が低くなってきたので、まもなく視界からさるでしょう。

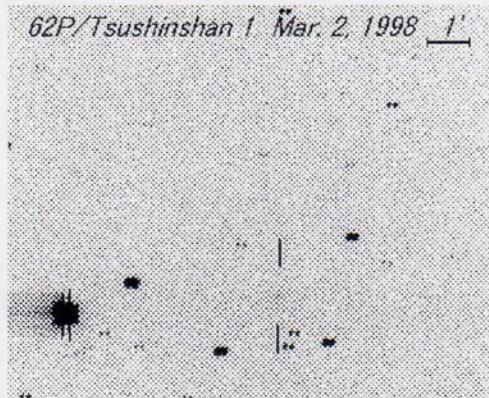
★ C/1997 T1(Utsunomiya)

天の川の中をゆっくり南下しています。ずいぶんと小さくなりましたが、まだ尾も写ります。

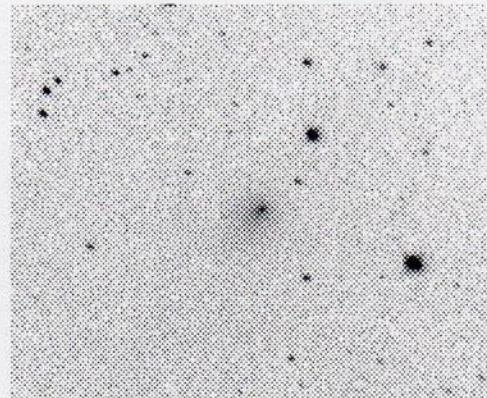
★ Comet page on March

Kumamoto Civil Astronomical Observatory

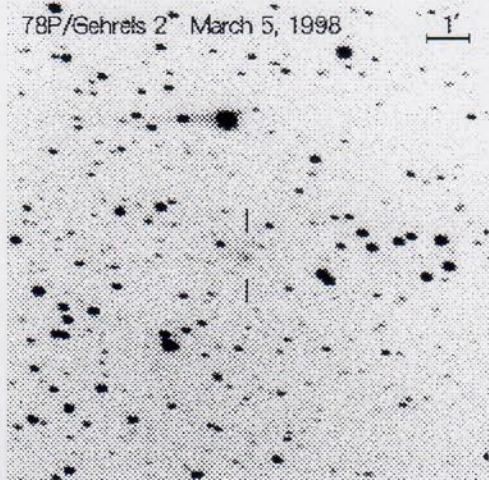
62P/Tsushinshan 1 Mar. 2, 1998 1'



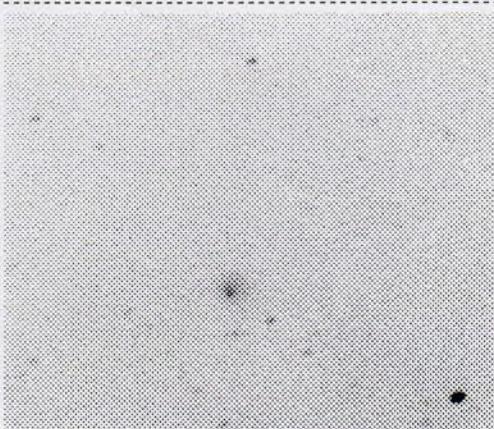
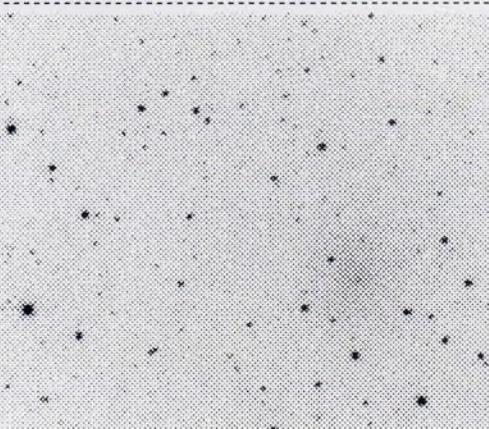
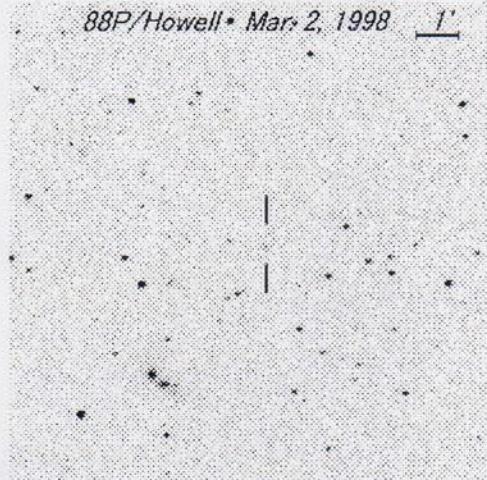
69P/Taylor March 5, 1998 1'



78P/Gehrels 2 March 5, 1998 1'



88P/Howell Mar. 2, 1998 1'



今月の星 29P/Schwassmann-Wachmann 1 3/2(左)と3/18(右)の画像を並べてみました。
アウト・バースト直後の濃いコマの姿と時間がたって薄く拡がったコマの姿の違いがお分かりでしょう。

103P/Hartley 2 Mar. 2, 1998

128P/Shoemaker-Holt Mar. 18, 1998

C/1998 J1 (Evans-Drinkwater) Mar. 2, 1998

104P/Kowal 2 March 15, 1998

129P/Shoemaker-Levy 3 Mar. 2, 1998

C/1997 T1 (Utsunomiya) Mar. 6, 1998

COMET PAGE

Apr. 1998

by Porco Nisse (KCAO)

このページは、1998年4月に観測した彗星の紹介です。

4月になつても天気の悪さは変わりません。雲の動きはまるで梅雨のようでした。観測日もわずか3日です。

彗星たちも元気なく、明るい星が無くなつたと思ってるところへ、新彗星のニュースが飛び込んできました。天気の悪さが災いして苦労させられた新彗星の観測でした。



69P/Taylor April 27, 1998

29P/Schwassmann-Wachmann 1
Apr. 2 1998

C/1998 H1 April 27, 1998

新彗星 C/1998 H1 (Stonehouse)

★ C/1998 H1 (Stonehouse)

アメリカ・ミシガン州のStonhouseが22日にω Ser星の近くに発見しました。発見位置が概略だったうえに日々運動が3度と大きいため、初期確認されませんでした。国内では天気が回復した26日夜になつて、一斉に確認の作業が始まりました。でも、狭い視野のCCDでは困難でした。結局、アメリカのA.Haleが眼視で確認した位置が報告され、それをもとに各地で精測位置が得られました。KCAOでは、26日に作業を行いましたが、当然のようにCCDの視野には入らず、夜半には曇つてしまい、初観測は27日になりました。南に尾のあるしっかりした姿の彗星でした。この星は、13日に近日点を通過していく今後明るくなりません。それにしても、ほぼ衝の位置にこんな明るい星が発見されるとは……、不思議です。

★ 69P/Taylor

ゆっくり減光中です。尾も淡くなりました。

★ 29P/Schwassmann-Wachmann 1

あいかわらずバーストを繰り返しているようです。

★ 88P/Howell

コマは小さいけれど、しっかりした彗星です。

★ 62P/Tsushinshan 1

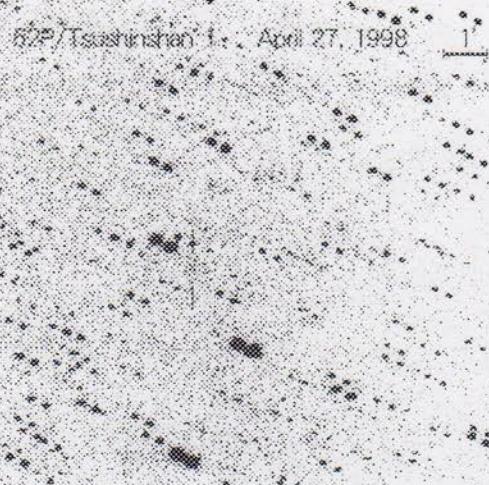
今となつては明るい星なので、薄雲をついて撮像してみましたが、3分を2枚コンポジットしてやっと分かる程度でした。彗星の見え方がいかに空の状態に影響されるか分かります。

★ C/1997 J2 (Muenier-Dupouy)

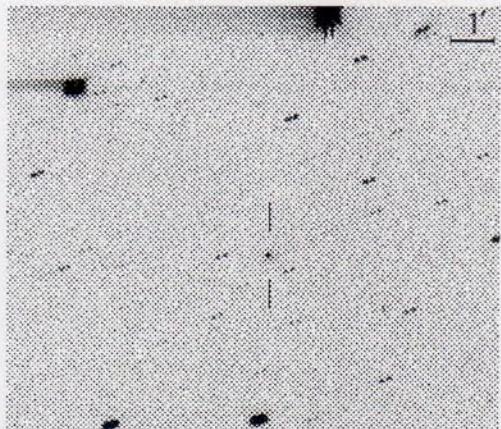
今最も確かな彗星はこれですね。

★ C/1997 T1 (Utsunomiya)

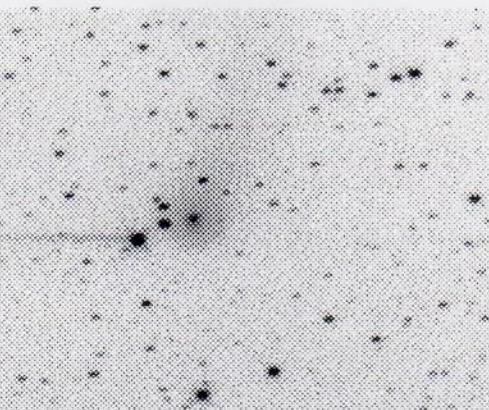
銀河の中でまだがんばっています。



8P/Tuttle-Giacobini-Kresak I: April 27, 1998



88P/Howell: Apr. 19, 1998



C/1997 J2 (Munier-Dupouy)
Apr. 3 1998



C/1997 t1 (Utsunomiya)
Apr. 3 1998

今月の星 番外編 小惑星(924)Toniの掩蔽

(924)Toni
21h49m45s JST



(924) Toni
22h30m42s



14等のToni
が10等の恒
星を隠す現
象が19日に
九州方面で
起きました。
彗星バト
ロールの合
間にToniを
撮像しまし
た。実際の
観測は高田
氏にお聞き
ください。

B 5 のたわごと

あっという間に桜が散って、萌えるような緑。しかもポカポカ陽気どころか、あちーとくる毎日です。向かいのビルの上には早くもビアガーデンがオープン。もう夏ですね。あーでもその前に・・・梅雨が・・・。ジメジメした季節の到来!! 頭の中今まで、カビが生えそうです。 えっもう生えてるって・・・。

☆お知らせ☆

今年の総会は、5月30日（土曜日） 開始時刻は13時30分です。
場所は、城南町火の君総合文化センター視聴覚室です。大駐車場がありますので、お車でお越し下さい。地図は表紙をご覧下さい。（昨年と同じ場所です）
なお、記念講演は 南小国町の宇都宮さん（☆彗星発見者☆）です。お楽しみに。

☆6月の天文現象＆行事☆

2日（火） 上弦（10：45）

5日（金） 月が最遠（404932km）

8日（月） おひつじ座流星群が極大のころ

10日（水） 満月（13：18）

11日（木） 入梅（11：43）

13日（土） トークアバウト（20：0～）

17日（水） 下弦（19：38）

21日（日） 月が最近（366590km） 夏至（23：03）
火星が最遠（2.5184751天文単位 1.5等）

24日（水） 新月（12：50）

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1998年6月号 通巻279号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01980-0-24463

熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作

ホームページ http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCA0_TST.HTML